

# 町政を問う

## 農業振興策は、いかに



小村 公洋

### 特産品開発の成果は

#### 町長 販路を見い出して 全面的に応援したい

**小村** 二十二年度の中山間地直接支払制度はどうなるか。

**町長** 農地保全の目的で二十二年度以降も急傾斜地で十ヶ当たり二万一千円、緩斜地で八千円、農地保全のみで八千円。高齢者のサポート体制整備の目的で新しく実施期間十年間五年ごとに制度見直しとなっている。

**小村** 新年度から始まる農業者個別補償の制度はどうなるか。

**町長** 生産調整目標達成農家に、十ヶ除いた反当たり一万五千円の米価の補償と米価大幅下落時に生産費の価格補てんを行う。

**小村** 本町が実施している特産品の開発事業は成果を挙げているか。

**町長** 現在では事業の進行中で特産品としての成果としては挙げられていない。

**小村** 特産品の二十二年度の目標予定数量はどの程度の見込みか。

**町長** 今は試行錯誤を重ねながら頑張っている。成果を得るために長い目で見ていかななくてはならないと思う。

**小村** 伯耆町の農業が、今後一層明るいきざしで希望をもてるような農業施策や、品目指定及び生産者への助成はできないか。

**町長** 生産から加工品までにステップアップして都市等へ販路を見い出して行けるようにしたい。販路を見い出して、全面的に応援したい。

**小村** 写真美術館を条例で(展示場、イベント等)に使用できないか。

**町長** 条文が実態にあつてないという理由で条例改正した。今後は、現状及び必要に応じて直営並びに指定管理もありうる。

**小村** 美術館以外の目的で(展示場、イベント等)に使用できないか。

**町長** 植田正治先生側との契約上、美術館以外の使用目的はできないものと考えている。

**小村** 写真以外の作品展示はできないか。

**町長** 現段階では約定を遵守すれば無理である。

**小村** 町内には芸術、美術に係り、優秀な作品を排出している人が数多くいる。

#### 植田正治写真美術館について

**小村** 写真美術館を条例改正した理由は何か。

**町長** 条文が実態にあつてないという理由で条例改正した。今後は、現状及び必要に応じて直営並びに指定管理もありうる。

**小村** 美術館以外の目的で(展示場、イベント等)に使用できないか。

**町長** 植田正治先生側との契約上、美術館以外の使用目的はできないものと考えている。

**小村** 写真以外の作品展示はできないか。

**町長** 現段階では約定を遵守すれば無理である。

**小村** 町内には芸術、美術に係り、優秀な作品を排出している人が数多くいる。

#### 全面的に応援したい

この方々の努力と功績に報いるため是非門戸を開くべきではないか。

**町長** これから先、ある時期が来たら考えて行かなければと思っている。



運営方針が問われる写真美術館